

## 中部 M-GTA 研究会 発表要綱

2017 年 4 月 1 日作成

2021 年 4 月 1 日改定

### 1. 発表応募にあたって

- 下記の項目に沿ったレジュメとともに、その他、分析ワークシートや結果図など、必要な資料をご用意ください。
- 発表資料作成時に、『定本 M-GTA—実践の理論化を目指す質的研究方法論』の該当箇所をよく読んで、発表の準備を進めて下さい。
- 発表時間は発表者数によって変わりますが、基本的に、質疑応答・議論の時間を含めて全体の持ち時間は、1 時間 30 分程度となります。

### 2. レジュメ等について

- ご持参いただくレジュメと資料の部数は、発表予定日の約 2 日前に、おおよその参加予定者数をお知らせしますので、事前にご準備ください。
- 発表後に回収を希望される配布物については「回収」と明記し、発表時に司会者に申し出てください。

### 3. レジュメ項目（進捗状況に合わせて項目をカバー）

タイトル、氏名、所属、研究種別（修論・博論・投稿論文・その他）
1. 研究の背景
2. M-GTAが適した研究であるかどうか
3. 研究テーマ
4. インタビューガイド
5. 分析テーマの設定
6. データの収集方法とデータ範囲の方法論的限定
7. 分析対象者の数と特性（表にまとめる）
8. 分析焦点者の設定（主たる相互作用の相手の確認を含む）
9. 分析ワークシート：ひとつの概念生成例を挙げる *命名、定義、ヴァリエーション、反対例の検討を含めた理論的メモのすべて
10. カテゴリー生成：概念の比較をどのように進めたかを具体例を挙げて説明する
11. 結果図：図の提示だけでなく、どのように図を作成していったのかも説明する。
12. ストーリーライン
13. 理論的メモ・ノートをどのようにつけたか。いつ、どのような着想、解釈的アイデアを得たか。現象特性をどのように考えたか。（箇条書き）
14. 分析を振り返り、M-GTA に関して理解できた点、よく理解できない点。（箇条書き）
15. 文献リスト：テーマに関連した先行研究とともに、M-GTA の方法論および研究例として参考にした文献を明記。